

雇用環境の整備に関する行動計画

2019年3月31日

社員の働き方を見直し、残業時間を削減できるような雇用環境を整備するため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2019年4月1日～2022年3月31日までの3年間

2. 内容

目標1：作業手順の見直し等を実施し、残業時間削減を促進する。

〈対策〉

- ①2019年4月～ 所定外労働時間の現状把握
- ②2019年5月～ 作業手順書の再度見直し、作業効率のアップを図り作業時間短縮を図るよう現場作業員に周知する。
- ③2019年5月～ 現場管理者（リーダー）に作業手順の見直し結果を検証させ不十分な場合は再度、検討するよう指導していく。

目標2：無駄な作業時間を作らず、残業をしないよう指導し実行させる。

〈対策〉

- ①2019年4月～ 部門長に対し無駄な残業をしないよう所属社員に周知・徹底させる。
- ②2019年5月～ 無駄な残業をしていないか部門長にチェックさせ、無駄な残業が行われている場合は、対象者に注意喚起を行う。